

確 認 審 査 結 果 報 告 書

筑波大学附属病院

確認審査日： —

確認審査の方法：書類等のみによる審査

1. 改善要望事項についての確認審査

要望事項 1. 安全に患者給食が提供できるように厨房を整備してください。

項目番号	評価項目	評価
3.1.4	栄養管理機能を適切に発揮している	B

所見：

本審査時には、厨房の床塗料が複数箇所剥がれており、一部の床の表面は凹凸が著しく、搬送中の配膳車が転倒したり、職員が転んで怪我をしたりする危険性があり、職員にとって安全な作業環境とはいえない状況が見受けられた。安全性の確保の観点から早急な補修改善が必要であることから、改善が求められた。

平成 29 年 2 月 24 日から 27 日にかけて、床の貼り替え工事を行った結果、床塗料の剥がれおよび床表面の凸凹がなくなり、配膳車が転倒したり職員が転んで怪我をしたりする危険性がなくなったことを確認した。

要望事項 2. 病理検査室におけるホルムアルデヒドの作業環境測定の結果を改善してください。

項目番号	評価項目	評価
4.2.3	職員の安全衛生管理を適切に行っている	B

所見：

本審査時には、病理室におけるホルムアルデヒドに関する作業環境測定結果が、第 3 管理区分であった。防護のためのマスク、手袋の装着など、職員への安全への配慮や工夫が行われ、改修工事も予定されていたが、平成 29 年 2 月の竣工予定であり、完成後にホルムアルデヒドの作業環境測定結果が改善したことを確認する必要があることから、改善を求めた。

平成 29 年 7 月に改修工事が終了し、ホルムアルデヒドに関する作業環境測定を 2 回実施した。結果、2 回とも第 1 管理区分であることを確認した。

2. 評価「C」についての取り組み状況の確認

該当項目はありません。

3. 総括

改善要望事項については、改善作業が行われ、一定の水準に達していると判断する。